

笠間市
友部駅周辺

茨城県

空き家は、街の余白。編集すれば、未来の拠点になる。

まよちの 編集学校

トークイベント
&
最終報告会

リノベーションのプロセスを学び、実践した5日間。

2026
3.1 (日)
14:00~17:00

定員 100名

参加費 無料

同日開催

みとしん友部駅前
チャレンジマルシェ
10:00~14:00

会場

地域交流センター
ともべ「Tomoa」

笠間市友部駅前1-10
JR常磐線・水戸線 友部駅南口から徒歩2分

お申し込みは
こちらから



街を編集し、空き家活用からアイデアを実現する。

半年にわたって実施してきた
まちの編集学校もフィナーレ。

10月から実施してきた茨城県笠間市の「まちの編集学校」の最終発表会を開催します。これまで全5回の講義とワークショップを通じて磨いてきた「まちを編集する視点」と「自分なりの企画」と「チームで考えたアイデア」。

当日は、各物件がチームとなり、それぞれのテーマやフィールドで見つけた素材や地域資源をもとに、「どんな問いを立てたのか」「どう編集したのか」「そこから生まれた企画やアイデアは何か」を共有します。まちの見え方が少し変わるようなアイデア、事業として斬新なアイデアが並ぶ予定です。

受講生同士はもちろん、参加者のみなさんとの意見交換も交えながら、「まちを編集することの面白さ」を一緒に味わう時間にしていきます。またイベントの前半では、既に他の地域で実践されている真鶴出版の川口さんをゲストに迎えて、場を動かしていくのに欠かせない「ひと」や「物件」との出会い方、地域との関わり方についてお話を伺います。どなたでも参加歓迎です。

まちの編集学校

茨城県 笠間市 友部駅周辺

トークイベント&
トークセッション
「街を編集し、空き家活用から
アイデアを実現する」

まちの編集学校を
受講した
3チームによる、
「最終報告会」



ゲスト
川口瞬

山口県出身。1987年生まれ。大学在学中に渋谷の本屋兼出版社、SPBSにてインターン。卒業後、IT企業に勤めながら働き方をテーマとしたリトルプレス『WYP』を発行。インド、日本、デンマークの若者の生き方を取材した。2015年より神奈川県真鶴町に移住。「泊まれる出版社」真鶴出版の出版担当。



佐藤穂奈美 ゲスト

株式会社Coelacanth代表取締役／宅地建物取引士／茨城県まちづくりアドバイザー／茨城県景観審議委員。茨城県大洗町出身。京都大学 人間・環境学研究科 博士後期課程在籍中。「場の関係人口づくり」と「不動産活用」を得意とする。宅建業・空き家活用・リノベーション・民泊運営・イベント企画・行政受託事業等を実施。大洗町にてブックカフェ「BOOK & GEAR焚火と本」を経営、茨城の暮らしと生業を体験できるWEBサイトLOCALBOOSTERの企画・運営。

柴田大輔 モデレーター

株式会社Coelacanth まちの編集部 プロデューサー。1988年生まれ。秋田県秋田市出身。鎌倉でシェアハウスやゲストハウスの運営を経験後、イベントや地域のプロジェクトに関わる。現在は、全国の地域活性のプロジェクトに参画し、場の賑わいづくりやコミュニティづくりやまちづくりを支援している。



2026
3.1
14:00~17:00
定員 100名
参加費 無料

同日開催 10:00~14:00
みとしん友部駅前チャレンジマルシェ

3月の柔らかい陽の下で、愛情沢山の手作り品やお菓子、自慢の新鮮野菜を持ち寄ったマルシェを開催します。初めてマルシェにチャレンジするお店も参加しますので、ぜひ遊びに来てください！

主催：みとしん友部駅前チャレンジマルシェ実行委員会

会場
地域交流センター
ともべ「Tomoa」

笠間市友部駅前1-10 JR常磐線・水戸線 友部駅南口から徒歩2分

お申し込みは
こちらから

